

# FD

## News Letter

2018 No.1

神戸学院大学  
全学教育推進機構

## FD 活動の重要性

立田 慶裕 先生



私のFD活動との関わりは、1980年代後半に関東の私立大学に助教授として勤務し大学改革委員会に参加していた頃に遡る。その大学は大学改革に熱心に取り組み、1970年代以降米国で発展したFDを積極的に取り入れようとしていた。その頃からすでに大きな壁となったのが、大学における教育評価の問題である。教育評価は学生だけを対象と考え、教授自身が評価の対象になるFDの考え方に大きな抵抗があった。

以降、FD活動は、文部科学省による高等教育政策への導入もあり、大きな発展を遂げた。2005年の中央教育審議会「我が国の高等教育の将来像」答申では、FDを「教員が授業内容・

方法を改善し向上させるための組織的な取組の総称。その意味するところは極めて広範にわたるが、具体的な例としては、教員相互の授業参観の実施、授業方法についての研究会の開催、新任教員のための研修会の開催など」と説明している。

2008年には大学の設置基準が改正され、FDが各大学の義務となった。FDという用語も、大学や国により多様な意味を含んでいるが、大学教授組織が自らの資質の発展を図るという点で共通している。文部科学省や大学本部が義務化や数値的な成果目標を定めるようになったためか、学部単位での積極的なFDへの取り組みが進む。

しかし、教育と研究に熱心な教授はさらに忙しく、教育にも研究にも関心の薄い教授はあいかかわらずの授業を続けるという問題は未だに解消されていないのが実情ではないだろうか。教員自身の学習、研究活動は、外発的な動機付けより、本来なら、内発的な動機付けが重要であろう。だが、21世紀以降の知識や技術、教育改革の進展は想像以上のものであり、教員が学び続けなければ、新たな学習指導要領に基づき新たな学習スキルを習得した学習者との乖離は進み、大学教員としての教育力は維持できない。FDの新たな知識と技術の習得は、教育者、研究者としての大学教員の資質向上に必須のものとなるのではないだろうか。



## 神戸学院大学 **初** 新任教員向け FD セミナーを開催しました

2018年5月11日(金)、神戸学院大学ポートアイランドキャンパスB号館B107講義室にて、神戸学院大学初の試みとなる「新任教員向けFDセミナー」を開催いたしました。

「自身の講義を再考するための10の視点」というテーマでご講演くださったのは、「授業コンサルテーション」を実施している徳島大学の統合教育センター 教育改革推進部門 上田 勇仁 先生です。上田先生、実はこの講演会が講師として学外で話す初めてのお仕事だったとのことですが、丁寧にわかりやすく、かつフレッシュ感溢れる講演会となりました。

参加者は今年度本学に入職された新任教員の先生方をはじめ、自身の講義をもっと良くしたいと思う、やる気漲る先生方12名にお集まりいただきました。

「10の視点」というテーマのとおり、講義再考のための

お題が10個用意されており、その場でアンケート機能を使用し、その場にお集まりいただいた先生方の興味が高い順番にお題を進めていくという新しい講義方法でした。

終始アットホームな雰囲気、ご参加いただいた先生方からは「自分の講義を見直す良い機会になった」「スマートフォンでのWEBアンケートは学生の興味を引けると思う、ぜひ授業に取り入れたい」など大変好評でした。

本学でも今年度より全学的に  
WEBでの授業アンケートを取り入れて  
おり、先生方から学生へ個別アンケートを  
取ることも可能になりました。  
ぜひご活用ください。

## 2018年度神戸学院大学 FD・SD セミナーを開催しました

2018年6月15日(金)に神戸学院大学ポートアイランドキャンパス大会議室にて神戸ポートアイランド4大学合同FD・SDセミナー「学生の学習を促す実践的な教授法～教育学から学ぶ近年の学生への効果的な伝え方～」を開催しました。

全学教育推進機構では、近年の大学を取り巻く環境の変化や最近の学生の状況を踏まえ、今回の講演会をもとに教職員が気づきを得て、学生への対応を考え、変えていくことで、教育効果を向上し、学生の満足度を高めていくことを目的とし開催しました。

講師として、愛媛大学の中井俊樹先生をお招きいたしました。中井先生は愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室副室長 教授として、愛媛大学の教育改革を進めてこられました。また、教育学に関する著書を多数執筆されるなど教育改革に精力的に活動されています。

今回は、主に教員や学生に接する機会の多い職員を対象とし「教授法入門」、「授業の構成」、「理解を促す説明」、「発問での理解の促し方」についてご講演いただきました。紙工作を用いて伝わり方の齟齬を確認する、指導案の作成を行うことで授業構成を考えるとといった体験を交えることで実践的な知識をご教示いただきました。

事後アンケートより、参加者からは「授業の構成の大切さ、

発問の効果など、知識の与え方にも技術が必要であることが理解できた。」「学生と教員との認識のずれや問いかけの重要性を再度認識できた。」「実際に指示されたものを作ると出来ないなどの結果を通して、伝えることができているかを振り返りながら、授業を行っていかなければならないと再認識できた」などの意見を頂戴いたしました。

今回の講演内容を授業や学生対応の場で活かし、本学の教育改革につなげていけるよう実践していきます。



## 大学コンソーシアムひょうご神戸主催 FD トップセミナーを開催しました

2018年7月12日（木）に神戸学院大学ポートアイランドキャンパス大会議室にて大学コンソーシアムひょうご神戸主催FDトップセミナー「高等教育の将来像と今後の大学運営について」を開催しました。

今回は本学教員、大学執行部だけでなく、コンソーシアムひょうご神戸に加盟されている他大学からも教職員の方にも多くご参加いただきました。

18歳人口の減少とともに大学進学率が50%を超えるユニバーサル化が進む社会をむかえる中で、高等教育の在り方や今後の大学運営の見直しが急務となっています。文部科学省より発表された大学の3類型や大学統廃合をベースとした高等教育の将来像や、専門性の高い職員の育成など今後の大学運営についての検討を目的とし、本テーマで開催する運びとなりました。

講師として、大阪大学の川嶋太津夫先生をお招きいたしました。川嶋先生は大阪大学 高等教育・入試研究開発センター長 教授として、大阪大学の高大連携、入試改革そして



教育改革を支援、推進するとともに、国内外の大学の改革に資する情報発信を積極的に進めてこられました。

川嶋先生には、高等教育の将来像と今後の大学運営について「大学を巡って起きていること」「大学を巡って議論されていること」「大学氷河期の到来?」「大学の商品（魅力）とは」「大学改革の方向性」「大学運営の将来像」という6つのアウトラインからご講演いただきました。兵庫県内の大学データを示していただくなど具体的な数値でご説明いただくことで、大学を取り巻く環境の厳しさを感じる内容でした。

参加者の皆様からは「魅力ある大学にするためには何をしなければならぬか参考になった」「現在の大学の状況を包括的に理解できた」「厳しい環境下でいかに大学の存在意義を示していけるか、構成員一人一人が真剣に考えるきっかけとなった」という危機意識を持った意見が多数見られました。

大学運営に関する課題を解決し、後世に残る大学にするための知識をご教示いただき、有意義な講演会となりました。



当機構では、今後も先生方のニーズに即した講演会、セミナー、情報交換会を開催したいと考えております。ご要望など、どうぞお気軽に全学教育推進機構事務室までお寄せくださいますようお願い申し上げます。



## 2018 年度前期授業アンケートについて

今年度より、WEB システムによる授業アンケートを実施いたしました。学部別の期末アンケート実施結果です。ご協力ありがとうございました。引き続き授業アンケートの推進にご協力ください。

学 部	実施科目数	実施科目履修者数	回答者数	回答率
法 学 部	226	12,484	1,762	14.1%
経 済 学 部	91	6,346	1,379	21.7%
経 営 学 部	96	9,901	2,141	21.6%
人 文 学 部	132	9,672	2,494	25.8%
心 理 学 部	1	156	56	35.9%
現 代 社 会 学 部	77	3,838	959	25.0%
グローバル・コミュニケーション学部	159	3,256	1,190	36.5%
総合リハビリテーション学部	114	5,192	1,312	25.3%
栄 養 学 部	125	5,447	2,558	47.0%
薬 学 部	127	11,040	2,076	18.8%
共 通 教 育	853	31,199	11,559	37.0%
資 格 <sup>※</sup>	62	1,356	394	29.1%
学 際 教 育 ( ス ポ サ イ )	21	726	100	13.8%
合 計	2,084	100,613	27,980	27.8%

※教職課程および博物館学芸員課程を含む

## 専任教員 FD 活動参加率 100% を達成しました!

2017 年 9 月～2018 年 8 月末、本学専任教員 FD 活動参加率 100% を目指して取り組んで参りました。皆様のご理解とご協力を賜り、無事に 100% を達成いたしましたことをご報告いたします。ご協力ありがとうございました。今後ともご協力賜りますようお願い申し上げます。

### 編集後記

先日、SPOD フォーラム 2018 に FD 実務担当者として参加してまいりました。全国の大学の FD への姿勢や取り組み方を目の当たりにし、神戸学院大学の FD はまだまだ発展していける! と感じました。学んできたことを皆様に還元できるよう努めていきます。ちなみに、神戸学院大学は専任教員 FD 活動参加率 100% です! と言うと、他大学の皆さんから「おっ!」という驚きの声が続々でした。皆様、ご協力ありがとうございました!